

起業の成功要因としての起業経験値の意義について

-米国を中心とした起業家別パネルデータによる考察-

高橋 誠二

概要

米国を中心として、事業の方向転換を前提とした柔軟な起業方法が浸透している。リーンスタートアップ等のユーザー中心のサービス設計思想を重視する起業家が成功を収め、いずれ別の起業を志す流れである。このようなシリアルアントレプレナー(連続起業家)という在り方で経験を積んだ者が、果たして本当に成功を収めるのかは、陽の目を見る起業家以外、追跡して調査することは難しい。また、近年シードアクセラレーターなどの登場により、戦略転換が生じるとしても、勢い盛んなスタートアップを育成していくというプログラムが充実しているが、この有用性には懐疑の声が挙がっている。

これらを踏まえて本稿では、海外の企業データベースであるCrunchBaseのデータを元に作成したクロスセクションデータ、および起業家別パネルデータを材料として、「連続して起業した場合それまでの失敗・成功に関わらず、次の起業でその経験値を生かして、より成功に近づくことができる」という仮説を固定効果モデルを用いて検証した。その際の変数設定の仕方として、起業回数が当該起業家の成功に寄与するかという意義を、その個人の資金調達総額を成功の評価軸として置いて検証した。加えて、固定効果モデルにおけるサンプル作成では、全起業家、博士課程修了済み、アドバイザー経験有りの起業家、年度での分割などの仕方、サブサンプルを作成することで、その影響度合いの違いを見た。

その結果、起業家の成功に寄与するのは、分析時に含んだ他の変数である投資家としての経験など、知見を蓄積しているかという要因のほうが大きく寄与し、資金調達総額と起業回数とは、どのモデルを用いても有意な関係が見られないという結果が得られた。さらに、クロスセクションの分析では有意な結果がもたらされたが、時間効果を考慮すると有意な効果を持ち得ないという結果も明らかになった。

これを元にした結論として、安易に連続して起業するのではなく、できるだけ少ない起業回数で成功するために、学術専門性の高い技術を用いた分野や、政治的・社会的問題解決をし得るような新産業分野で起業し、市場独占率を上げるような起業を志すべきである、という点を言及した。さらに、知見を蓄えるためにクラウドファンディングで他のサービスのアドバイザーや投資活動を行い、外部の企業を観察するほうが、成功率を上げるだろう、という方向性を、スタートアップのファウンダーに提言している。また、その周辺の投資家は、投資分野を限定しつつハイリスクハイリターンだが事業分野開拓をできるような形で、ベンチャーを支援していくべきであると提言した。また、国はすでにクラウドファンディングで一定評価を得ている事業や、事業投資を他のベンチャーキャピタルファンドなどから受けている企業ならば、審査対象としての優遇制度をつけるなどの制度を検討すべきであると示した。以上が本稿の内容の概略である。

参考文献

岡田俊郎 (2013) 「シリコンバレーのダイナミズム」 pp.1-18 JETRO San Francisco

Walter Frick “Research: Serial Entrepreneurs Aren’t Any More Likely to Succeed” (2014)
Harvard Business Review <<https://hbr.org/2014/02/research-serial-entrepreneurs-arent-any-more-likely-to-succeed/>>

松田 尚子 松尾 豊 (2013) 「起業家の成功要因に関する実証分析」 RIETI Discussion Paper
Series 13-J-064

Davidsson, Per and Honig, Benson (2003) “The role of social and human capital among nascent entrepreneurs.” Journal of Business Venturing 18(3):pp. 301-331.

Gompers, Paul A., Josh Lerner, David Scharfstein, and Anna Kovner. "Performance Persistence in Entrepreneurship and Venture Capital." Journal of Financial Economics 96, no. 1 (April 2010).

Bill J. Bonnstetter (2012) “New Research: The Skills That Make an Entrepreneur”
<<https://hbr.org/2012/12/new-research-the-skills-that-m>>

Gompers, Paul, Anna Kovner, Josh Lerner, and David Scharfstein. (2006) “Performance Persistence in Entrepreneurship.” Journal of Financial Economics 96 (2010): 18-32

Deniz Ucbasaran, Paul Westh, Mike Wright (2011) “Why Serial Entrepreneurs Don’t Learn from Failure” <<https://hbr.org/2011/04/why-serial-entrepreneurs-dont-learn-from-failure>>

Shane, Scott, and Shane Venkataraman (2000) “Note As The Promise of Entrepreneurship” Academy of Management Review, Vol.25, No.1, pp.217–226.

Brush, Candida G., Tatiana S. Manolova, and Linda F. Edelman (2008) "Properties of emerging organizations: An empirical test." *Journal of Business Venturing*, Vol.23, No.5, pp.547-566.

高橋徳行、磯部剛彦、本庄裕司、安田武彦、鈴木正明(2013)「起業活動に影響を与える要因の国際比較分析」RIETI Discussion Paper 13-J-015.

Adler, Paul S., and Seok-woo Kwon (2009) "Social Capital: Prospects For A New Concept." *Academy of Management Review*, Vol. 27, No.1, pp.17-40.

Davidsson, Per and Honig, Benson (2003) "The role of social and human capital among nascent entrepreneurs." *Journal of Business Venturing* 18(3):pp. 301-331.

Shane, Scott (2000) "Prior Knowledge and the Discovery of Entrepreneurial Opportunities." *Organization Science*, Vol.11, No.4, pp.448-469.

Gottschalk, Sandra; Greene, Francis J.; Höwer, Daniel; Müller, Bettina, (2014) "If you don't succeed, should you try again? The role of entrepreneurial experience in venture survival", ZEW Discussion Papers, No. 14-009

石井正純 (2012)「イノベーションとアントレプレナーシップ：日米比較と今後の展望～ シリコンバレーからの視点 ～」, AZCA, Inc.

Masaru Ikeda (2012)「ベルリンのスタートアップ・シーンは今—スウェーデン発のあのスタートアップが火付け役に」, THE BRIDGE, <<http://thebridge.jp/2012/12/berlin-startup-scene>>

小野寺 修、岩筋 彩 (2012)「シリコンバレーにおける IT イノベーション リーン・ベンチャー・キャピタルと新興企業」NEDOシリコンバレー事務所リサーチレポート

John L. Thompson, (2004) "The facets of the entrepreneur: identifying entrepreneurial potential", *Management Decision*, Vol. 42 Iss: 2, pp.243 - 258

Eric Ries, (2011), *The Lean Startup: How Today's Entrepreneurs Use Continuous Innovation to Create Radically Successful Businesses*, Crown Business, (2011), 336

Janet Lorin, (2014), "Stanford Outstrips Harvard as Applicants Favor Innovation Focus", Bloomberg, <<http://www.bloomberg.com/news/2014-04-08/stanford-outshines-harvard-as-applicants-favor-innovation-focus.html>>

Smith, S. (2014). Computer Science: Driving Entrepreneurship. Paper presented at 10th European Computer Science Summit, Wroclaw, Poland.

Plehn-Dujowich, J. (2010) A theory of serial entrepreneurship. *Small Business Economics* 35 4, 377–398.

Y combinator blog, (2014) "Requests for Startups", <<http://www.ycombinator.com/rfs/>>

Jon Burgstone, (2012) "What's Wrong With the Lean Start-up", Inc., <<http://www.inc.com/jon-burgstone/flaws-in-the-lean-start-up.html>>

Peter Thiel, Blake Masters, (2014) *Zero to One: Notes on Startups, or How to Build the Future*, Crown Business, 224